

地域におけるリハ専門職の在り方と その活用について考える

～ 地域包括ケアシステムにおける多職種連携の再考 ～

開催趣旨

2014年に「医療介護総合確保推進法」が施行され、「地域包括ケアシステム」の構築を厚生労働省が全国的に推進するようになり早10年。また2025年は団塊世代が75歳以上となる節目の年でもあり、今後更に医療介護ニーズを有する高齢者も増加します。地域共生社会を推し進める中、医療・介護・福祉を担う専門職の多職種連携についての再考機会を、本研修を通じて創出します。

日時 2025年2月1日（土） 13：30～17：30（入室 13：00～）

会場 田原本青垣生涯学習センター 2階 研修室3（奈良県磯城郡田原本町阪手 233-1）

参加費 奈良県理学療法士協会員、作業療法士会員、言語聴覚士会員：**無料**

第1部 13：30～15：30 講演・グループワーク

「市町村事業に参画するリハ専門職の実践と
地域包括ケアシステムに今後寄与するポイント」

西浦 正典 氏（社会福祉法人大和清寿会
天理市生活支援コーディネーター 作業療法士）

第2部 15：40～17：30 事例紹介・グループワーク

「遷延性意識障害利用者の退院後在宅支援に関わって」

堀田 修秀 氏（医療法人鴻池会
御所訪問看護ステーション 理学療法士）

【グループワークファシリテーター】

西田 宗幹（秋津鴻池病院 理学療法士）
谷村 賢司（宇陀訪問看護ステーション 作業療法士）
日浦 知則（田北病院 言語聴覚士）
堀田 修秀（御所訪問看護ステーション 理学療法士）
中田 慎吾（ユートイ訪問看護ステーション 作業療法士）
山口 史哲（當麻病院 作業療法士）
堀 義範（訪問看護ステーションかしの木 理学療法士）

申込み フォーム・QRコードよりお申込み下さい【締切：1/27（月）】

<https://ssl.form-mailer.jp/fms/b8b7aff7844148>

お問い合わせ

nara.houreha.iitsumu@gmail.com（奈良県訪問リハ実務者研修委員会）

